

教育委員会会議 定例会

平成 28 年 7 月 8 日

提出議案綴

山梨県教育委員会

1 議 案

(10) 国際バカロレアの導入校について

2 報 告 事 項

3 そ の 他 報 告

議案第 10 号

国際バカロレアの導入校について

国際バカロレアの教育プログラムを導入する県立高等学校を別紙のとおり決定する。

提案理由

国際バカロレアの教育プログラムは本県にとって新たな教育課程の導入であることに加え、国際バカロレア機構の申請及び認定を伴うことから、導入校の決定について提案するものである。

件名	国際バカロレアの導入校について
経緯	<p>○国際バカロレア (IB) の教育とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科目構成、学習内容、評価等を IB 機構が定める教育プログラム ・世界共通の最終試験を経ると IB 資格の取得が可能 (IB 資格は、世界 4 千校以上で認められる大学入学資格) ・課題探究型学習の徹底など、グローバルリーダーの育成に資する教育 <p>○国の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル人材の育成に有益として、H32 までに 200 校以上の導入を目標 ・規則改正等を行い、学習指導要領と IB を無理なく履修できる措置を新設 <p>○県立高校への導入について (グローバル人材育成教育プログラム導入事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H28 年度中の導入校決定と候補校申請、H32. 4 月の導入を決定 <p>【導入の意義】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 多様化する教育ニーズに対応する教育体制の整備 ② 海外大学への進学、国内大学の IB 資格利用入試拡大の動きへの対応 ③ 探究型学習、国際教養教育の充実など、導入による波及効果 <p>○導入校の検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IB 導入検討委員会を 2 回開催 (H28. 5/16, 7/1) し、導入の要件等を検討 ・先進校 (札幌開成中等教育学校) を視察 (H28. 6/24)
内容	<p>IB 導入検討委員会での協議も踏まえ、導入校を以下のとおりとする。</p> <p>○導入についての基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 校をモデル校として速やかに導入し、その取組や成果を生かして導入校増を検討していく。 ・IB への理解やニーズに柔軟に対応するため、定数を設けず、IB 科目の一部選択も可とする (国内大学では一部科目の履修で出願できる入試もある)。 <p>○初導入校は甲府西高校とする。</p> <p>【IB 導入校選定の理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IB 科目の設定が容易で、科目選択の自由度が高い柔軟な教育課程の編成を可能とする単位制であることが望ましい。 ・全県 1 学区制を踏まえ、通学の利便性が高く、幅広い地域から通学が可能であることを考慮する。 ・県立高校の特色づくりのバランスを踏まえ、専門教育学科やコース、SSH・SGH 指定等の特色ある教育活動との重複を避けることに配慮する。 ・国際理解教育への取組が活発に行われているなど、IB の理念を学校全体で共有できる環境が整っている。 <p>※甲府西高では、キャンベルホールスクールとの交流、海外研修の実施、留学体験談や交換留学生レポートを紹介する英字新聞の発行など、国際教育への取組が盛んである。</p>